

# 開設者・幹部が今おさえておきたい 中大規模木造建築物の可能性と未来

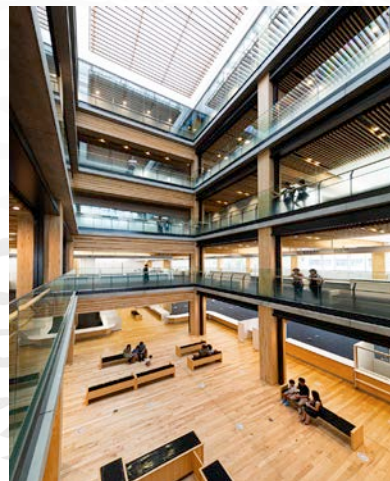
近年、環境意識の高まりとともに、カーボンゼロの観点から木造建築への関心が急速に高まっています。2019年には「建築基準法の一部を改正する法律」が施行されました。この改正により、一定の条件を満たすことで、事務所や共同住宅、学校などで木材を構造部材として使用できる「燃えしろ設計」が可能となりました。これにより、性能規定化の観点からも木造建築の選択肢が広がっています。

また、「CLTを用いた建築物の一般設計法」や「公共建築物等木材利用促進法」など、関連する法制度の整備も進み、木材利用が中大規模建築設計において現実的な選択肢として位置づけられています。

本セミナーでは、中大規模木造建築物の設計における法的な規制や構造的な考え方など、設計者が知っておくべき基礎知識を網羅的に解説します。経営者や幹部の皆様にとって、自社の成長や競争力向上に役立つ貴重な知見を得る絶好の機会となることでしょう。また今回のセミナー申込み者の特典と致しまして、新建築別冊『都市に森をつくるⅢ』（216頁）を無償で提供させていただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

撮影：Yikin Hyo / 馮意欣

▲▼ 撮影：Blue Hours 沖裕之



プログラム：講師：安達 広幸（一般社団法人日本木造耐火建築協会 副会長・理事／株式会社シェルター 常務取締役）

- ・木造による耐火構造を実現する木質耐火部材の技術
- ・中・大規模木造建築物に関する法制度
- ・維持保全・維持管理計画の考え方と設計の工夫



日時：令和 7 (2025) 年 2 月 13 日 (木) 14:00～15:40（対面受講受付開始 13:30）

開催方法：① 対面受講（東京都新宿区新宿 5-17-17 渡菱ビル 3F 当協会会議室、定員 40 名、申込先着順）

② Web受講（Zoom ウェビナー、定員 100 名、申込先着順）

受講料：会員：4,000 円（税込）/ 人 非会員：8,000 円（税込）/ 人

申込方法：スマートフォンでいずれかの QR コードを読み込み、表示される申込フォームによりお申し込みください。※ PDF ファイルの QR コードをクリックしても登録フォームが表示可能です。



① 対面受講用



② Web受講用

① 当協会会議室で対面受講をご希望の方（定員 40 名）

事務局で確認後<sup>※1</sup>、申込完了メールをお送りします。＜受講料：当日現金払いのみ＞

② Web受講をご希望の方（定員 100 名）

事務局で確認後<sup>※1</sup>、受講用 Zoom URL 等をメールでお送りします<sup>※2</sup>。＜受講料：事前振込＞

（受講申込みの確認<sup>※1</sup>ができた方から順に、受講料支払い手続きに関する案内メールをお送りします。

メールの内容を確認し、支払い手続きをして下さい。入金確認後<sup>※1</sup>、順に受講用 Zoom URL 等<sup>※2</sup>をメールでお送りします。）

※1 確認には、複数営業日かかる場合があります。

※2 受講用 Zoom URL 等は、Zoom のメールアドレスから送られます。

申込期限：令和 7 (2025) 年 2 月 6 日 (木) 17:00

定員になり次第、受け付けを締め切ります。

建築 CPD：建築 CPD 情報提供制度認定プログラムとして申請予定。

建築 CPD 認定のためには講習会を最初から最後まで

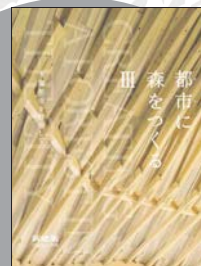
受講する必要があります。

問い合わせ：(一社) 東京都建築士事務所協会 担当：引地

Tel. 03-3203-2601 E-mail: jimu19@taaf.or.jp



特典



申込者の皆様には、株式会社シェルターの最新事例をまとめた、新建築別冊『都市に森をつくるⅢ』（216 頁）を無償でご提供いたします。